

# 二番町地区のまちづくりについて

令和5年11月6日（月）

千代田区都市計画審議会

# 説明内容

日本テレビ通り沿道まちづくり協議会の状況 (二番町地区のまちづくりの経緯)

日本テレビ通り沿道まちづくり協議会の状況

二番町地区のまちづくり 今後の予定

計画案及び計画の担保 (地区計画への位置づけ)

## 日本テレビ通り沿道まちづくり協議会の状況 (二番町地区のまちづくりの経緯)

令和4年度		
R4.9.26	第12回 まちづくり協議会	オープンハウス報告 意見を踏まえ、日テレから都市計画提案の表明
R4.10.7・9	【日テレ】説明会【区民】	
R4.10.12	【日テレ】都市計画提案	
R4.10.18	都市計画審議会	都市計画手続きを進めていくことを報告
R4.11.10・13	16条2項 説明会【区民】	
~R4.12.1	(縦覧期間2週間)	意見書の提出期間3週間
R4.12.8	都市計画審議会	16条2項説明の状況、意見書の状況報告 公聴会実施の方向性を確認
R5.1.26	16条1項 公聴会【区民】	
R5.2.13	修正案の送付	地権者の方へ公聴会等の意見を踏まえた変更案を発送
R5.3.10 ~R5.3.24	17条公告・縦覧 (縦覧期間2週間)	
R5.3.13	都市計画審議会	公聴会開催状況、地区計画案の変更内容、区議会における 陳情に対する委員会意見集約について報告
R5.3.30	都市計画審議会 (当日採決せず、継続検討)	審議案件として諮ったものの、当日採決に至らず 継続検討とし、学識委員に意見を伺うこととなった

### 3/30 都市計画審議会 議事録一部抜粋

- 都市計画法はデュープロセスが非常に重要な法律になっておりますので、そういう意味で、この数とか、議会も採決することを避けて一致できる問題意識をここにまとめたことを考えると、ぜひ、先生方でこの専門的問題点を受け止めていただきながら、どうあることが適切かを調整していただいて、なおかつ、都計審は単に賛否分かれて判断するところではなく、良識ある提案を申し出るところだと思っております。
- 小委員会をつくっていただいて、両方の意見を聞いていただく。日テレの意見も聞いていただく。日テレ案に反対する意見も聞いていただく。そして、その先生方によって一定の方向を出していただいて、それで決めていただいてもいいと思いますし、それをもう一回審議会に持ち帰って、審議会決定にすることもいいかと思いますが、それは私の個人的なアイデアです。
- 二つの形骸化を非常に心配しています。一つは、地区計画制度の形骸化、特に、先ほど都市計画マスタープランをそのまま実現しているのが地区計画制度でありますので、地区計画制度の形骸化につながらないか。それからもう一つは、都市計画手続の形骸化。先ほど16条のご説明を先生から頂きましたけれども、その辺をどうきちんとクリアしていくのか。この辺を学識の先生たちで整理していただけるとすごくありがたいと思います。

## 日本テレビ通り沿道まちづくり協議会の状況 (二番町地区のまちづくりの経緯)

令和5年度

R5.6.6	第1回専門家会議	都市計画審議会の学識委員による専門家会議を立上げ
R5.7.10	第2回専門家会議	都市計画手続き、容積率、高さの妥当性、都市マスとの整合性、の4点について見解を整理
R5.7.25	都市計画審議会	<p>専門家会議より会議としての見解を報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな案で<b>手続きはやり直す</b></li> <li>・<b>街区公園相当の広場の整備及び地下鉄バリアフリー動線を改善する</b></li> <li>・容積率について詳細を確認した結果<b>700%</b>となる</li> <li>・高さについて<b>60mの街並みに配慮しながら最高で80mを超えない</b></li> </ul>
R5.7.26	日テレに対して千代田区より要請	<p>専門家会議からの見解を踏まえた再検討を要請</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>60mの街並みを尊重し、容積率700%前後としても建築物の高さは80m以下とする</b></li> <li>・<b>街区公園に相当するような広場を整備する</b></li> <li>・<b>地下鉄駅へのバリアフリー動線を整備する</b></li> <li>・<b>建築物の一階部分と外部空間との関係をより親密なものとする</b></li> <li>・<b>地域防災への取組を強化する</b></li> </ul>
R5.8.23	都市計画審議会	日テレに対する再検討要請を報告
R5.9.26	第3回専門家会議	再検討した計画案が、方向性として専門家会議が提示した内容に沿っていることを確認
R5.10.13	第13回まちづくり協議会	

## 7/25 都市計画審議会 柳沢委員コメント（一部抜粋）

- 1点目、都市計画手続について。都市計画手続については、今後の協議により新たな案が出てきた段階で初めから手続をやり直す。
- 2点目、マスタープランとの整合性。都市計画マスタープラン地区別方針で、中層・中高層の記述がある地域の中で高さ100メートルを超えるプロジェクトを認めてきた事例が13件、現在の都市マス決定後には3件あることが確認されました。  
近傍では、小さな子どもを抱える世帯が増加しているため、街区公園に相当するような広場の整備が望まれること、また、高齢者も多いため地下鉄へのバリアフリー動線を改善することが望まれることも確認されました。
- 3点目、二つの指摘された事項を考慮して試算をし直した場合でも、現在、東京都が示している計算基準ではおおむね700%前後となることが確認されました。
- 4点目、高さの妥当性について。第1回の議論の際に、建築計画上の工夫によって高さを極力抑えながらも、広場をしっかりと確保すること。建築物の1階部分と外部空間との関係を、より親密なものとすること。地域防災への取組を強化すること等を行う余地があるのではないかという意見が出ました。  
日テレ街区の場合は60メートルの街並みに配慮した建築計画上の工夫、例えば高層部のセットバックや植栽の工夫などを施すものとし、高さ80メートルを超えることができない。

## 7/25 都市計画審議会 岸井会長コメント（一部抜粋）

- 今回、私どもが議論させていただいた結果として、もう一編、日テレに建築計画上の工夫をした案を出してこいということ、正式に区に言うてもらうということ、まず、方向としてお認めいただけるのであれば、一つはそのステップを踏ませていただきたい。よろしいですか。

(※全委員異議なし)

# 説明内容

日本テレビ通り沿道まちづくり協議会の状況 (二番町地区のまちづくりの経緯)

日本テレビ通り沿道まちづくり協議会の状況

二番町地区のまちづくり 今後の予定

計画案及び計画の担保 (地区計画への位置づけ)



## 日本テレビ通り沿道まちづくり協議会の状況（日本テレビ二番町計画）

要請を受けての修正プラン計画のポイント

	方針	考え方
対応①	街区公園に相当するような広場を整備する	建築面積と広場の関係を複数案スタディし、街区公園相当の規模・機能を確保できる計画を検討しました。
対応②	60mの街並みを尊重し、容積率700%前後としても建築物の高さ80m以下とする	60m以上のボリュームの見え方について複数案スタディし、検討しました。
対応③	建築物の一階部分と外部空間との関係をより親密なものとする	低層部の計画について複数案スタディし、検討しました。
対応④	地下鉄駅へのバリアフリー動線を整備する	都市計画提案時の内容を実現する計画とします。
対応⑤	地域防災への取り組みを強化する	都市計画提案時の内容を実現する計画とし、更に今後、地域の皆様と検討を行います。



建築面積と広場の関係を複数案スタディし、街区公園相当の規模・機能を確認できる計画を検討しました。

凡例

- 青空広場範囲
- ピロティ広場範囲

a. 青空広場で2500㎡確保

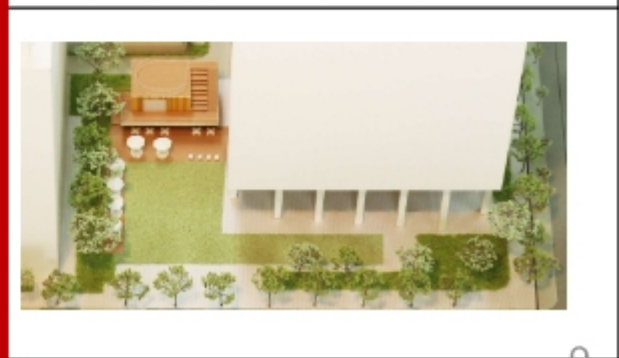


b. 一部ピロティ化して2500㎡確保



c. 半分程度ピロティ化して2500㎡確保

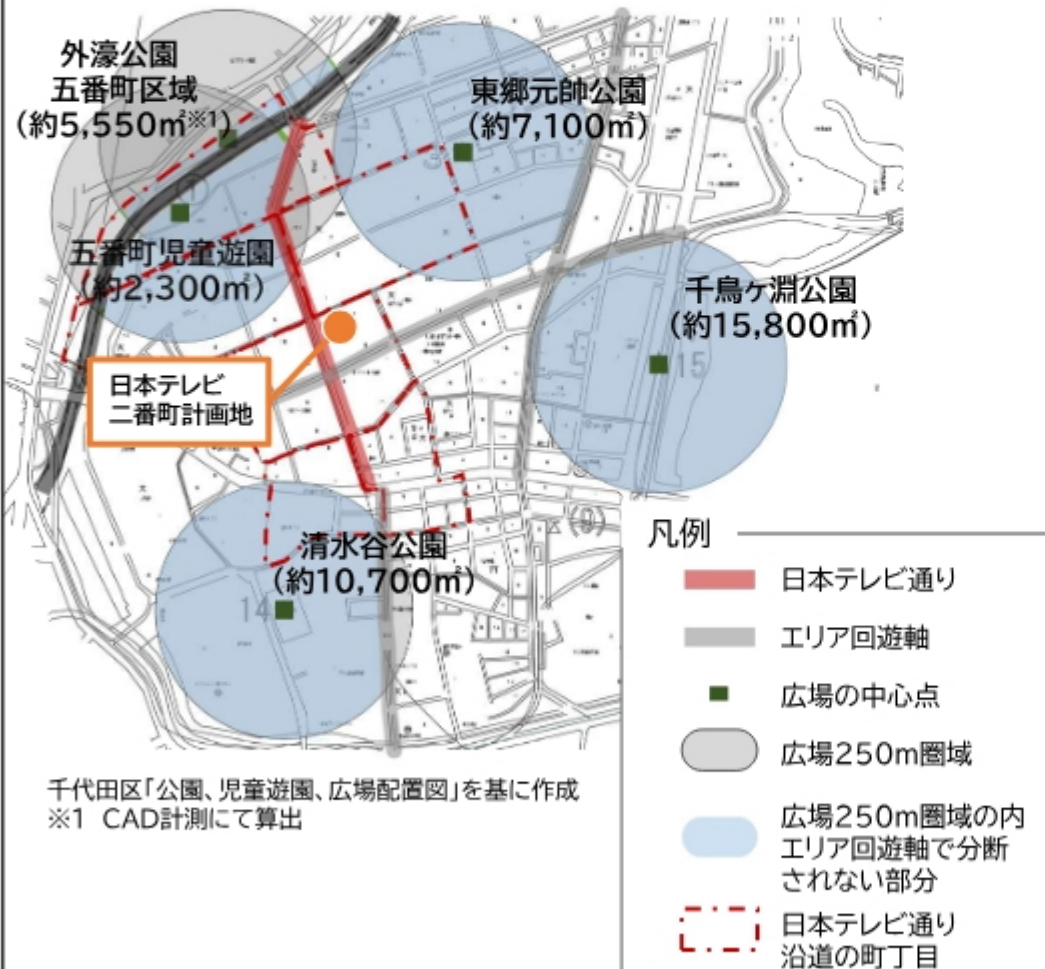
※関係法規に不適合箇所があります。  
広場形状の参考イメージとして提示しております。



# 日本テレビ通り沿道まちづくり協議会の状況（日本テレビ通り沿道における公園の状況）

番町地域では、平成10年からの20年間で人口が1.5倍に増加し、中でも子ども・熟年層の人口が千代田区全域と比較して多くなっています。一方で、街区公園規模の公園は誘致距離の250m圏域とした場合、番町地域においてカバーできていない箇所が存在しており、日本テレビ通り沿道の町丁目における1人当たりの公園・児童遊園・広場の面積は千代田区全域に比べて少ない傾向にあります。

## ◆街区公園規模の公園から250m圏域



## ◆都市公園の機能・規模・誘致距離

種 類	種 別	内 容
住区基 幹公園	街区公園	もっぱら街区に居住する者の利用に供することを目的とする公園で誘致距離250mの範囲内で1箇所当たり面積0.25haを標準として配置する。
	近隣公園	主として近隣に居住する者の利用に供することを目的とする公園で近隣住区当たり1箇所を誘致距離500mの範囲内で1箇所当たり面積2haを標準として配置する。
	地区公園	主として徒歩圏内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で誘致距離1kmの範囲内で1箇所当たり面積4haを標準として配置する。

国土交通省HP「都市公園の種類」  
(都市公園法運用指針(第2版)に基づく)

# 日本テレビ通り沿道まちづくり協議会の状況（日本テレビ通り沿道における公園の状況）

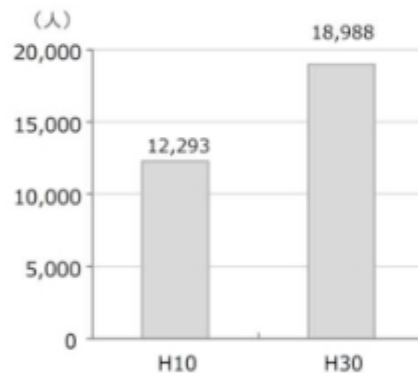
番町地域では、平成10年からの20年間で人口が1.5倍に増加し、中でも子ども・熟年層の人口が千代田区全域と比較して多くなっています。一方で、街区公園規模の公園は誘致距離の250m圏域とした場合、番町地域においてカバーできていない箇所が存在しており、日本テレビ通り沿道の町丁目における1人当たりの公園・児童遊園・広場の面積は千代田区全域に比べて少ない傾向にあります。

## ◆人口構成

千代田区「千代田都市づくり白書」

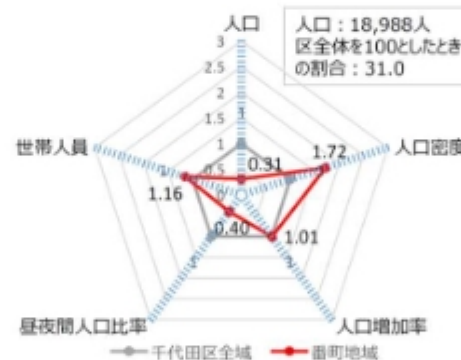
### 人口推移（各年1月1日） 住民基本台帳

1998（平成10）年からの20年間で人口は約1.5倍に増加しました。



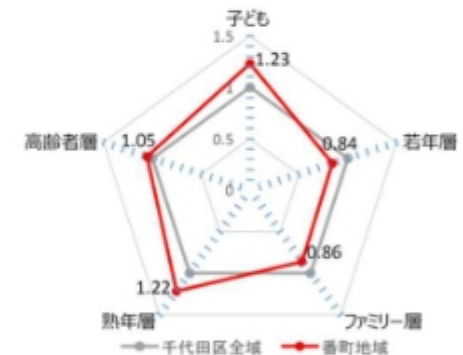
### 人口等 国勢調査（平成27年）／土地利用現況調査（平成28年）／住民基本台帳（平成30年1月1日）

千代田区全域と比較して、人口密度が高い一方、昼夜間人口比率が低くなっています。



### 年齢人口比率 住民基本台帳人口

千代田区全域と比較して、子ども・熟年層が多い一方、若年層・ファミリー層が少なくなっています。

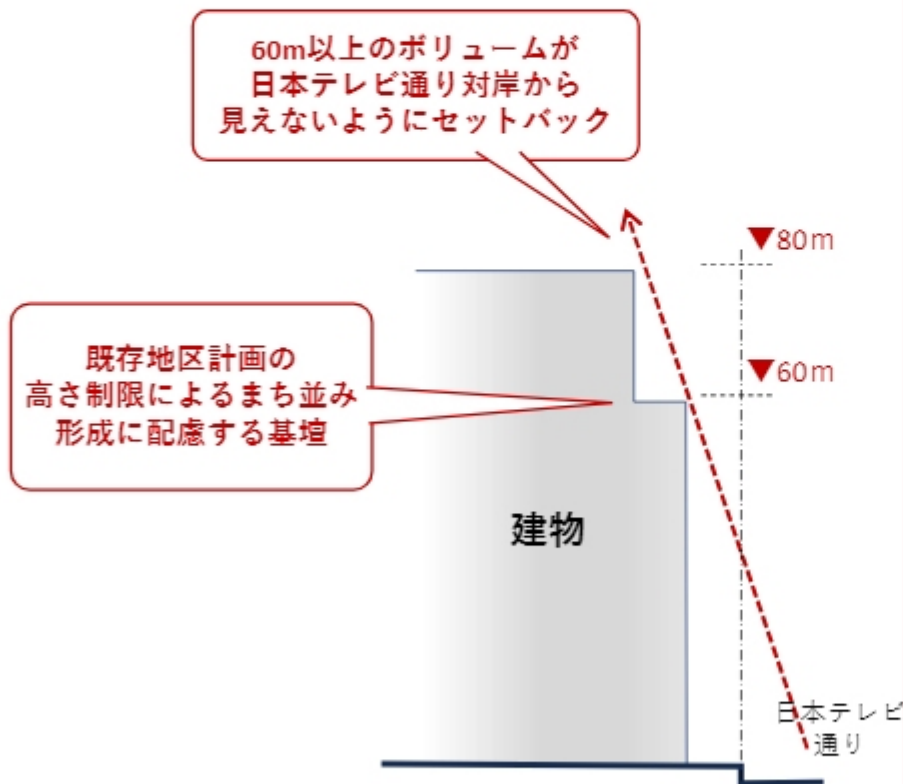


## ◆1人当たりの公園、児童公園、広場面積

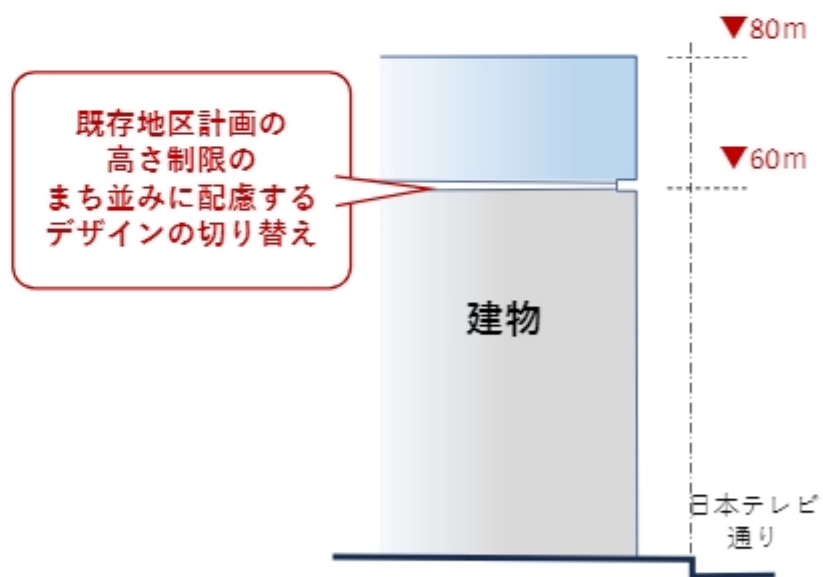
	全年齢	12歳以下
千代田区全域	1.8㎡/人	14.9㎡/人
日本テレビ通り沿道	1.0㎡/人	6.0㎡/人

60m以上のボリュームの見え方について複数案スタディし、検討しました。

a.60m以上のボリュームをセットバックし、  
日本テレビ通りから見えなくする



b.60m以上の部分はデザイン切り替え  
(空に溶け込むデザインなど)



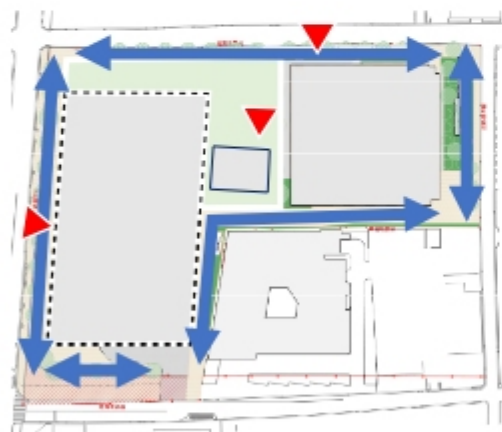


対応③ 建築物の一階部分と外部空間との関係をより親密なものとする

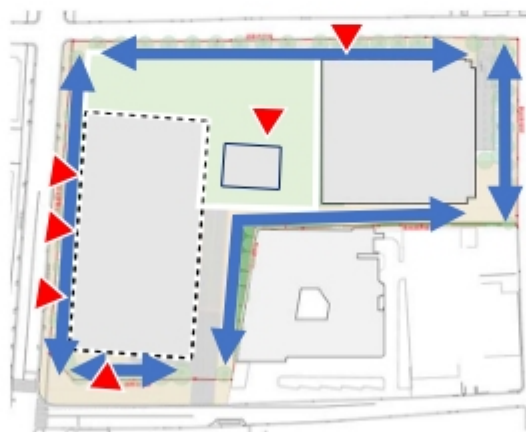
建物の一階部分の動線について複数案スタディし、検討しました。  
アクセス動線や共用部が多くなり、外部空間と建物内部の結びつきを強くすることが重要だと考えました。



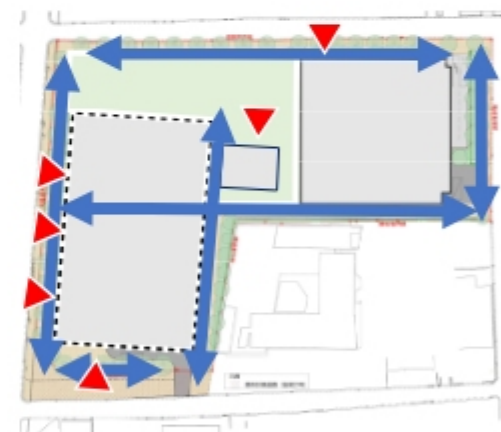
a. 出入口・動線を集約



b. 出入口を分散  
路面型の店舗配置



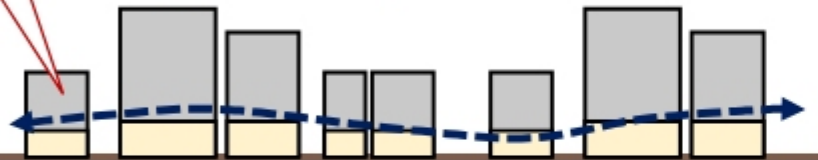
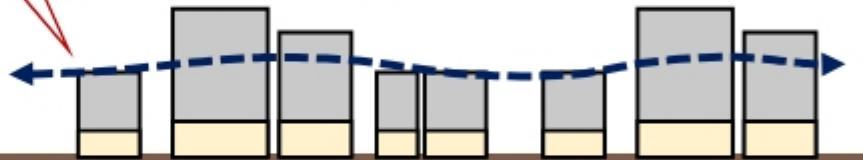
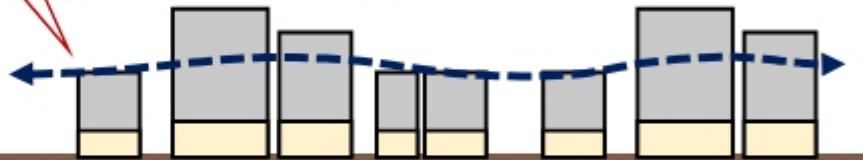
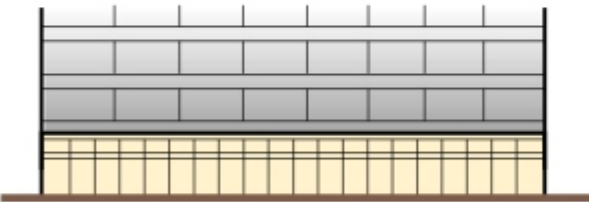
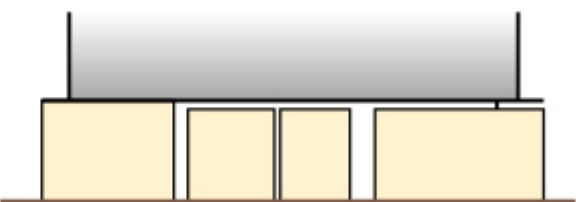
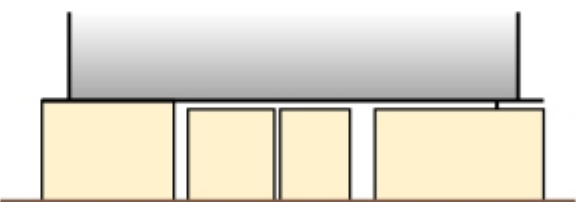



c. 出入口を分散  
建物内外を結ぶ動線  
路面型の店舗配置



※関係法規に不適合箇所があります。  
参考イメージとして提示しております。

対応③ 建築物の一階部分と外部空間との関係をより親密なものとする

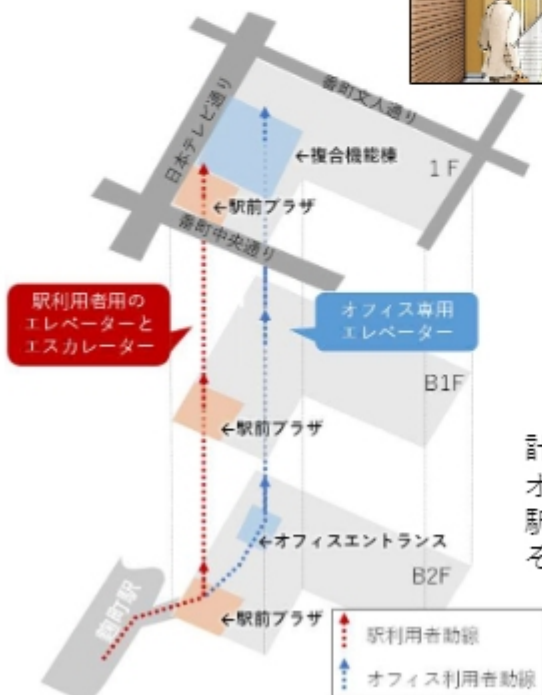
前ページ一階部分の動線の考え方に合わせて、低層部の建物デザインについて考え方を複数検討しました。

a. 出入口・動線を集約	b. 出入口を分散 路面型の店舗配置	c. 出入口を分散 建物内外を結ぶ動線 路面型の店舗配置
<p>a. 日本テレビ通り沿道のデザイン切り替えに合わせて2層程度でファサードデザインを切り替える</p>	<p>b. 日本テレビ通り沿道の建物ボリュームに合わせて高さの間口の分節を図る</p>	<p>c. 日本テレビ通り沿道の建物ボリュームに合わせて高さの間口の分節を図る</p>
<p>◆踏襲するまちなみの要素：デザイン切り替え</p> <p>5~10m程度の高さでデザインが切り替わっている</p> 	<p>◆踏襲するまちなみの要素：ボリューム</p> <p>15~20m程度の高さで小規模な建物のスカイラインが形成されている</p> 	<p>◆踏襲するまちなみの要素：ボリューム</p> <p>15~20m程度の高さで小規模な建物のスカイラインが形成されている</p> 
<p>◆建物立面デザインの考え方</p>  <p>10m程度でデザインを切りかえる</p> <p>連続した壁面をつくる</p>	<p>◆建物立面デザインの考え方</p>  <p>15m~20m程度で基壇、庇によりボリュームを分ける</p> <p>間口を小さなボリュームに分ける</p>	<p>◆建物立面デザインの考え方</p>  <p>15m~20m程度で基壇、庇によりボリュームを分ける</p> <p>間口を小さなボリュームに分ける</p>
<p>◆計画イメージ例</p> 	<p>◆計画イメージ例</p> 	<p>◆計画イメージ例</p> 

バリアフリー化をはじめとする地区施設、生活支援機能を修正プランにおいても従前案同様に整備します。

① 駅前プラザバリアフリー/地下鉄通路拡幅

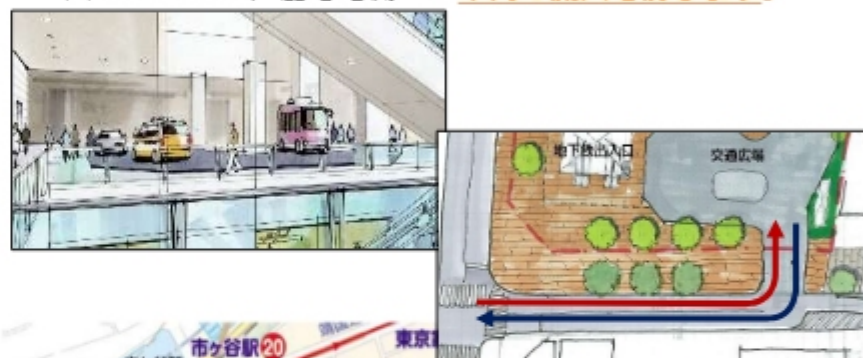
駅改札階から地上へのバリアフリールートを整えた駅前プラザを整備します。併せて、改札外の地下鉄通路の拡幅と表層再整備により快適な歩行者ネットワークを整備します。



計画建物内における  
オフィス利用者動線と  
駅利用者動線は  
それぞれに計画します。

② 地域交通広場整備/③ 番町中央通り一部拡幅整備・相互通行化

駅からの乗換を円滑にする地域交通広場の整備に合わせ、番町中央通りの一部双方向化を行うことで歩車分離を図るとともに、住宅地側への車両の流入を防ぎます。



計画地は地域福祉交通  
風ぐるまの麴町ルートと  
富士見・神保町ルートの  
結節点であり、  
また、地下鉄駅との結節点  
であるため、利便性の向上・  
バリアフリー化に寄与する  
施設です。  
また、路上でのタクシー乗降  
ではなく、屋根のある交通  
広場での乗降を可能とし、  
安全性を向上します。



計画地は3つの避難所（小学校）の区域境に位置しています。広場・建物低層部・エリマネ施設の活用、商業テナント・スタジオ棟との連携により、3つの避難所の機能を補完する民間施設ならではの災害時対応を提供、地域のよりどころとしての役割をめざす考えです。

また、現在番町の森などで行われている避難訓練・啓蒙活動を継続的に行うことで身近な避難場所として活用します。今後さらに、地域主体のエリアマネジメント組織と必要機能について検討を行います。



災害時退避場所案内図(千代田区)

1) エリマネ施設の災害時拠点化・自立性確保

- ・太陽光発電・非常用発電(スタジオとの連携)など
- ・充電スポット
- ・デジタルサイネージ (N24配信) 設備
- ・FREE Wifi
- ・伝言板設置
- ・行政との被災/避難情報ネットワーク構築・発信

2) 多様な待機/避難スペース (女性専用、ペット同伴等)

3) 炊き出し/給水機能確保

- ・ビル内テナント提供による材料調達
- ・広場の火気使用 (調理場所の提供)
- ・火器・道具 (備蓄)
- ・防災井戸 (千代田区確認必要)

4) 目隠し付きマンホールトイレを多数設置

5) 医療 (救急対応) 連携検討

6) 防災訓練/消防訓練の実施

7) 大型緊急車両の受け入れ



千代田区民会館 子ども向け防災イベント

### 第3回子ども防災体験

～楽しく学ぶ!～

会場:番町の森

## 10/22(日)

10:00-12:00/13:00-15:00  
(午休あり)

お申し込みは下記まで  
子どもにやさしい防災訓練を実施してみよう!

- 1. 避難経路、入退室の練習など
- 2. 避難所施設の見学ツアー「防災体験」
- 3. コーピング、おもちゃを使った防災ワークショップ
- 4. いろいろな防災グッズ（非常食、防災グッズ）
- 5. いろいろな防災グッズの体験

主催:千代田区民会館・千代田区消防局・千代田区民防協会

**家族で避難車体験**

① 時間: 10:00～13:00(11:00～13:00)  
② 対象: 小学生以上(小学生未満は保護者同伴)  
③ 料金: 小学生以上: 100円(小学生未満は保護者同伴で無料)  
④ 申込: 03-5551-1000 (受付時間: 10:00～17:00)

申込先: 千代田区民会館  
〒100-0001 千代田区千代田 2-1-1 千代田区民会館  
電話: 03-5551-1000

QRコード

# 日本テレビ通り沿道まちづくり協議会

- **設立** 平成30年3月26日 第1回開催

- **目的**

本協議会は、地域に住み、働き、学ぶ様々な人々がまちの将来像を地域で共有し、市ヶ谷駅から麴町大通りに繋がる日本テレビ通り沿道の賑わい創出による地域の魅力向上を図るとともに地域の品格ある住宅と先進的な業務商業の調和を目指したまちづくりを推進することを目的とする。

- **委員構成**

- 二番町町会 ・ 四番町町会 ・ 五番町町会 ・ 六番町町会 ・ 麴町三丁目町会 ・ 麴町四丁目町会
- 九段四丁目町会 ・ 日本テレビ通り振興会 ・ 市ヶ谷駅前市街地再開発準備組合
- 番町の町並みを守る会 ・ 学校法人日本大学 ・ 麴町学園女子中学校高等学校
- 学校法人武蔵野大学付属千代田高等学院 ・ 学校法人グロービス経営大学院大学
- 学校法人女子学院女子学院中学校・高等学校 ・ 公益財団法人日本棋院
- 日本テレビ放送網株式会社 ・ 東京急行電鉄株式会社 ・ 学識経験者 ・ 千代田区環境まちづくり部

- **令和5年10月13日 第13回協議会議題**

- (1) 日本テレビ通り沿道まちづくりの動向
  - 六番町偶数番地地区地区計画の決定について
  - 五番町地区のまちづくりについて
  - 日本テレビ二番町計画の経緯等について
- (2) 意見交換
  - 日本テレビ通り沿道における広場について
  - 日本テレビ通り沿道の街並み景観（低層部）について

	番町の庭（暫定）	番町の森（暫定）	新設広場
配置図			
面積	約600㎡ (No4含めて約900㎡)	約2,000㎡	2,500㎡以上 (エリマネ施設含めて約2,800㎡)
機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のつながりの輪をつくる</li> <li>・交流の場となるベーカリーカフェ</li> <li>・普段は子どもの遊び場/行事が可能なオープンスペース</li> <li>・子どもの遊びを自然に見守れるベンチや縁側</li> <li>・日本テレビ四阿の石材等を再構築</li> <li>・番町のお屋敷を意識した生垣</li> <li>・七宝文様：つながりの輪、縁が街へと広がっていくことを願うシンボル文様</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・輪を生態系に広げる/祭りなどが出来る規模</li> <li>・四季を感じられ、ふれ合える緑、自然の森</li> <li>・火も使える青空広場</li> <li>・子どもが走り回れる芝生広場/築山/丘</li> <li>・土にふれ、学習機会が提供できるミニ農園</li> <li>・温かみのある木製の遊具</li> <li>・多様な生き物の生息場所を創出</li> <li>・キッチンカーなどが入れるフラットスペース</li> <li>・普段はランチなど休憩できるベンチ、テーブル</li> </ul>	<p>ご意見をお聞かせください。</p>



## ■ 番町SJEマルシェについて

- **ダウン症等の知的障がいのある方の就労体験**ができる場として、また将来的にこのイベントをきっかけに仕事としての成立を目指す「番町SJEマルシェ」
- イベントに賛同する企業や団体による15以上の出店テントやキッチンカーが並び、**チラシ配布や販売、サンプリングなどの就労体験**が行われた
- 会場では**音楽ライブなども開催され、障がいの有無や年齢に関係なく歌うことで会場が盛り上がった**

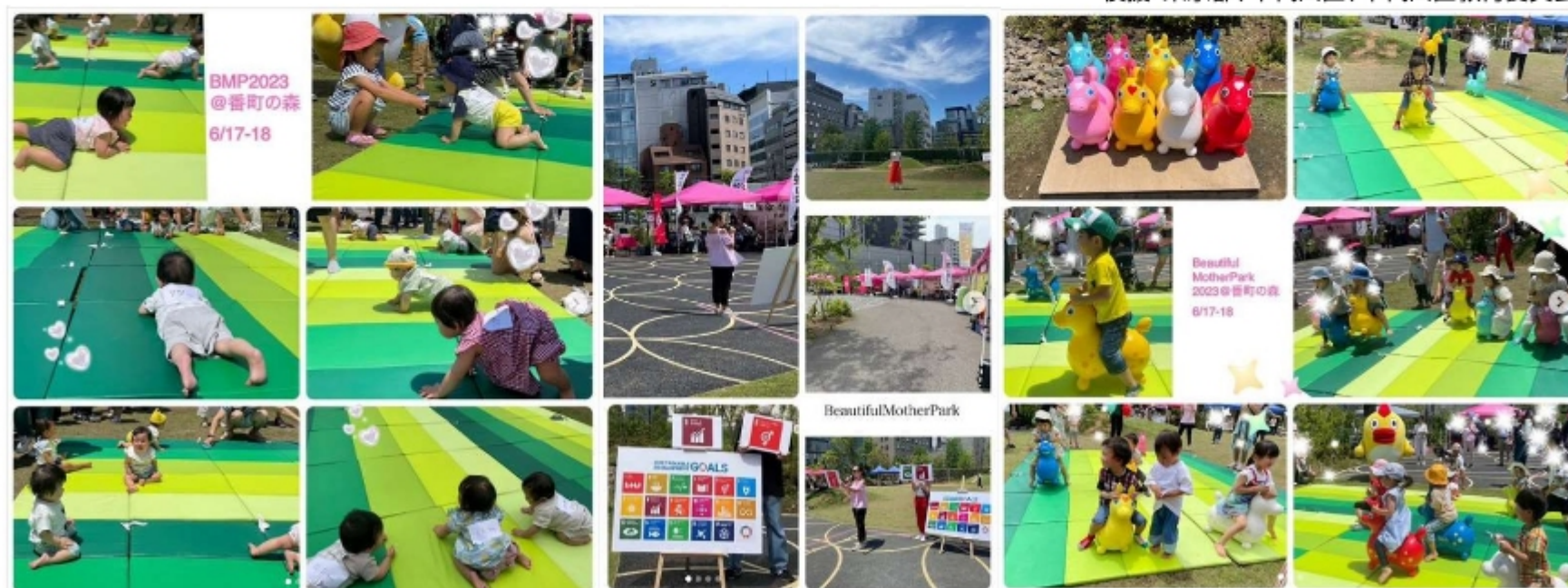




## BMP(Beautiful Mother Park)について

- 子育てママを応援し、家族で楽しめるイベント
- 日々の食材の買い物をサポートする宅配や子供向け英会話教材などを紹介する企業ブースの他、**企業を目指す女性たちのワークショップ**など14ブースが並んだ
- **生後7カ月のハイハイレース**ではゴールできるように家族一丸でおもちゃやリモコンで誘ったり…ゴールできた赤ちゃん、**一歩も動かない赤ちゃんの様子に会場が盛り上がった**

後援：東京都、千代田区、千代田区教育委員会





## ■ 番町たき火フェス～たき火と工作～について

- 高尾の森自然学校協力の元、番町の森に間伐材が運び込まれ、秘密基地づくりのワークショップを行い、実施後には薪にしたたき火が行われた
- 子どもアートマルシェとして子どもたちがハンドメイドしたヘアゴムや缶バッジを自分たちで販売するお店が4店舗が並び大きな声で声掛けしていた
- 夜はたき火を囲みながらマシュマロやパンなどを焼いて「美味しい！」「もっと焼く！」「熱い！」など楽しそうな声が聞こえてきた



## ■ その他イベント

- 番町・麴町 思い出の詩コンサート
- 麴町交通少年団交通安全キャンペーン(番町の庭)
- Good For the Planet#グップラ@番町の森  
地球によいことを遊んで学ぼうwithそらジロー&にじモ&うみスケ
- 番町麴町キャンペーン(番町の庭) 麴町歯科医師会
- 日本テレビ通り振興会 納涼盆踊り大会
- 水鉄砲でサバイバルゲーム
- 番町の花火
- 飲酒運転根絶キャンペーン(番町の庭)
- ボールパーク@番町の森

※地域の方に向けたイベントを実施

地域が参加、地域が主催(ママがメンバー募るなど)

※運営のため企画に賛同するスポンサーブースがある場合がある

※ベビーカー、自転車置き場、スタッフ控室等を考慮すると

**番町の森以上の面積が必要**



## ■ 保育園の広場利用について

### ☆ヒアリング対象

- ①四番町保育園
- ②グローバルキッズ六番町
- ③ピノキオ幼稚舎番町園
- ④アスク二番町保育園

①四番町保育園



②グローバルキッズ六番町



③ピノキオ幼稚舎番町園



④アスク二番町保育園



## ■ 保育園の広場利用について

### ★ヒアリング結果

#### Q: 番町の庭について

(広さ・位置)

- ・番町の庭のような**オープンスペース**は絶対必要
- ・園舎では**限界**、**外の自然な空間とは全く異なる**
- ・フラットな広場、ちょっとした緑、ウッドデッキ、小さな石が気に入っている、子どもは探索好きで虫を見つけるだけで喜ぶ
- ・**広さと形がちょうどよく目が行き届く**
- ・**遊具よりも走り回るスペースが重要**
- ・保護者は少しでも外で遊ばせてほしいと、**番町の庭に行くことを喜んでいる**

(自然)

- ・**自然な木や石**があるのがいい
- ・**日影や季節を感じられる実のなる木々**があったらよい
- ・**石や植栽が探索活動**にとてもいい

## ■ 保育園の広場利用について

### ★ヒアリング結果

#### Q: 番町の庭について(続き)

(乳幼児)

- ・1歳児くらいの小さな子供には**ちょうどよい広さ**
- ・歩き始め幼児を連れていくには**近くてありがたい**
- ・芝生と小山のようなものがあると**ハイハイする乳児にはありがたい**
- ・乳児は道路を連れていきにくく、**近いところに公園等の遊び場がなく不便だった**
- ・乳幼児は**移動距離が短くないと不安**

(要望)

- ・**木陰やちょっとした遊具**があるとよい
- ・芝生等、転んでも痛くない地面があったらよい
- ・ベンチやトイレもあったらよい

## ■ 保育園の広場利用について

### ★ヒアリング結果

#### Q: 番町の庭について(続き)

(注意・配慮)

- ・広場利用者に煩いと言われた時には帰ってくる
- ・4、5歳児と乳幼児が遊ぶとぶつかりそうになる
- ・番町の庭がないときはお散歩だけで終わっていた
- ・道路への飛び出しには気をつけている
- ・カフェ利用者に迷惑をかけていないか遠慮する
- ・柵があるところないところがあり気を付けている
- ・コンクリートだと転んでケガをしないか心配



## ■ 保育園の広場利用について

### ★ご意見

#### Q:番町の森について

雨の日以外毎日利用しており、都心の園庭では、①～④を満たすことは限界。番町の森はそれを補う場所として、園児たちの未来や将来に必要な場所。

#### ①園児の健康増進、体力強化

青空の下、太陽光を浴び、四季折々の自然な風を感じることができる

#### ②身体能力、運動能力の向上

ある程度広さがあることにより、園児たちが走り回れる

#### ③知的好奇心の充足

植栽に集まる昆虫や鳥などの観察、土や植物に触れることができる

#### ④豊かな体験を育む

公園ではなかなか体験できない、エリアマネジメントによるイベントはとても貴重で、番町の森に作って頂いた畑では種まきや収穫体験も行った

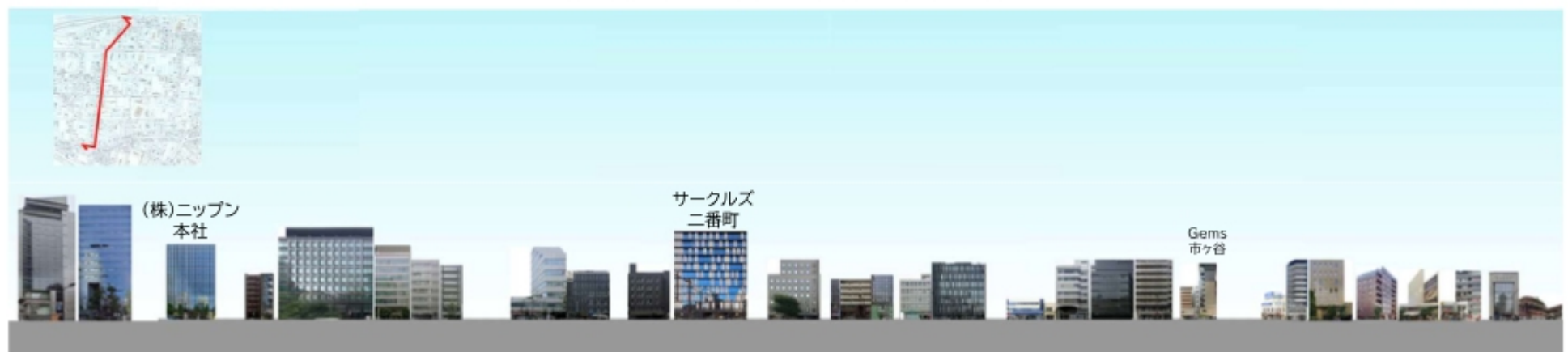
## 日本テレビ通り沿道の街並み景観について

現状の日本テレビ通りは、個々に建物が建ち並び、ボリュームが細かく分節された街並みにが特徴です。区の景観形成方針や地域の特性を踏まえて、番町らしいまちなみを形成するルールを検討します。

### 日本テレビ通り東側 建物立面コラージュ



### 日本テレビ通り西側 建物立面コラージュ



# 説明内容

日本テレビ通り沿道まちづくり協議会の状況 (二番町地区のまちづくりの経緯)

日本テレビ通り沿道まちづくり協議会の状況

二番町地区のまちづくり 今後の予定

計画案及び計画の担保 (地区計画への位置づけ)



## 二番町地区のまちづくり 今後の予定

### 令和5年度

R5.11.6	都市計画審議会	都市計画手続きを進めていくことを報告
	16条2項 説明会	(縦覧期間2週間・意見書提出期間3週間)
	17条公告・縦覧	(縦覧期間・意見書の提出期間2週間)
	都市計画審議会	審議案件 → 答申
	都市計画決定告示	